

## 〈教育委員会〉

### 日本で1番子どもを応援するマチ ナゴヤをめざして（いじめ・自殺予防対策）

#### なごや子ども応援委員会

区 分	主な内容
なごや子ども応援委員会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラーを平成31年度までに全中学校に配置することを検討</li> <li>・教員との連携を強化するため学校にコーディネーターを設置</li> <li>・子ども応援委員会のPRや未然防止の取組みなど各種事業の質的充実</li> <li>・設置校以外からの相談に対応しやすくするための方策の充実</li> </ul>

#### なごや子ども応援委員会の機能を強化するためのいじめ・自殺予防対策

区 分	主な内容
夢と絆を育む取組みの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来に向かって夢を育む事業の実施</li> <li>・仲間との絆づくりをすすめる事業の実施</li> <li>・かけがえのない命の大切さを学ぶ事業の実施</li> </ul>
強い心を育むための取組みの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における自殺予防、ストレスマネジメントに関する授業の実施</li> </ul>
部活動における指導体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部顧問の充実など、外部人材による子どもの指導体制の強化</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや保護者の日常的な相談を受ける非常勤スクールカウンセラーの拡充</li> <li>・ハイパーQ Uの年2回実施と対象学年の拡大</li> </ul>
学習に困難を抱えている子どもへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に困難を抱えている子どものための特設講座の開設</li> <li>・日本語が十分に身につけていない子どものためのサポート体制の充実</li> </ul>
特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害の子どもへの手厚い支援</li> </ul>

## 欧米におけるオルヴェウス・いじめ防止プログラムの概要

### 1 オルヴェウス・いじめ防止プログラムとは

- ・ ノルウェーのダン・オルヴェウス教授が 1980 年代に開発し、現在ノルウェー、アメリカの他、EU 諸国やオーストラリアなどで導入されている。
- ・ 学校全体・クラス・個人・地域のそれぞれの場がいじめに立ち向かう内容
- ・ 1年で成し遂げられるものではなく、長期間の継続が必要
- ・ 教員が中心となり、他のスタッフも巻き込んで学校全体として行うもの
- ・ SCはいじめ防止プログラムのコンサルテーションを行う。

※市長が視察したシドニーのセントアロイシヤス高校でのいじめ予防の取り組みも、オルヴェウス・プログラムの考え方に基づくと考えられる。

### 2 4つの反いじめルール

- ① 「私たちは、他の人をいじめません」
- ② 「私たちは、いじめられている人を助けます」
- ③ 「私たちは、一人ぼっちの人を仲間に入れます」
- ④ 「私たちは、もし誰かがいじめられていれば、それを学校の大人や家の人に話します」(たとえば教師や親に知らせます。自分がいじめられているときも同様です)

### 3 主な実施内容

- (1) 全校に向けた内容
  - ・ 教員・SCなどの学校スタッフ・保護者・地域による「いじめ防止協議委員会」の設置
  - ・ 生徒に対する匿名での「オルヴェウス・いじめアンケート」(いじめの種類、頻度、場所等)の実施
- (2) クラスに向けた内容
  - ・ 定期的なクラスミーティングの開催による、ルールの遵守やいじめへの対処方法の学習
- (3) 個人に向けた内容
  - ・ 校内生徒の見守り制度の実施
  - ・ いじめが起きたときの確実な介入、話し合い、個別の介入プラン作成
- (4) 地域に向けた内容
  - ・ 「いじめ防止プログラム」のサポート等の協力関係づくり
  - ・ 地域での反いじめメッセージ等の支援

## オルヴェウス・いじめ防止プログラム

## 4つの反いじめルール

- 1 We will not bully others.  
私たちは、他の人をいじめません
- 2 We will help students who are bullied.  
私たちは、いじめられている人を助けます
- 3 We will include students who are left out.  
私たちは、一人ぼっちの人を仲間に入れます
- 4 If we know somebody is being bullied,  
we will report it to a trusted adult and  
expect an appropriate response.

私たちは、もし誰かがいじめられていれば、それを信頼できる大人に話します。そして適切に対応してもらいます。